

～46年の歩みに感謝～

姫治小学校閉校式



4月1日の御幸小学校との統合を前に、3月25日姫治小学校で閉校式が執り行われました。昭和47年に新川小学校と田竈小学校の統合校として創立以来46年間にわたり、561人の卒業生を輩出してきました。

昭和47年には157人の児童が在籍していましたが、児童数が山村留学生を含み9人まで減少しました。

地域のみなさまの教育に寄せる熱い思いは強いものがあり、先生方と一体となり学校を支えてこられ、輝かしい足跡を残してこられました。特に、十数年前から続く「花いっぱい運動」(写真＝左下)により四季折々の花々で校舎は彩られ、平成20年には内閣総理大臣賞を受賞し、情操教育の面に大きく貢献してきました。また、自然環境を活かした棚田での農作業や児童全員が一輪車に乗ることができるなど特色ある体験活動にも取り組んできました。これまで学校を支えていただいたみなさまに深く感謝いたします。



姫治小学校では、児童の学びを地域住民の温かい気持ちで支えようと「善意銀行」と呼ばれる取組が続けられてきました。

写真＝2月27日、校庭でパンジーの植栽



閉校式には卒業生をはじめ、これまで学校に関わっていただきました400人を超える多くのみなさまに参加いただきました。

写真＝全員起立して、声高らかに校歌を斉唱



昨年 10 月の秋季大運動会では、受け継がれてきた一輪車の演技を見事に披露しました。

山村留学生退所式、山村交流センター閉所式

閉校式を前に同日、田箆の市立姫治山村交流センターで山村留学生 5 人の退所式と同センターの閉所式が執り行われました。平成 21 年から 9 年間、延べ 39 人(うち 7 人は 2 年連続)が 1 年間、寝食を共にしながら共同生活をしました。そして、姫治小学校での学校生活や豊かな自然の中でのホテル鑑賞会、田植え・稲刈り、川遊びなどの体験を通して、豊かな人間性やたくましい心や体を育むことができました。

これまで山村留学を支えていただいた地域みなさまに深く感謝いたします。



式典後、姫治山村交流センターをバックに留学生や姫治山村留学実行委員会などの関係者で記念撮影